



令和3年第2回定例会

議決した議案 2~3

請願・陳情・意見書 ... 3

議案等審議結果・
政務活動費収支報告ほか ... 4

一般質問 5~10

委員会紹介 11

議会日誌 12

えにわ 市議会だより



第2回定例会 一般質問（6月16日）

議員任期の中間年における議会構成変更後、野沢新議長の下で初の定例会となった令和3年第2回定例会では、飛沫防止ボードの設置、常任委員会における市側出席者の制限や、各部担当者入替えにより審査するなど、引き続き新型コロナウイルス感染防止対策を講じながら議会を開催しました。



令和3年
8月1日 発行

No.113

市議会 facebook
アクセスQRコード



6月定例会

人権擁護委員候補者の推薦の同意など議案14件を可決

◆◆令和3年 第2回定例会を終える◆◆

令和3年恵庭市議会第2回定例会は、6月10日から6月28日までの19日間の会期で開催されました。今議会では、本年度補正予算及び人権擁護委員候補者の推薦の同意をはじめ、条例改正などの議案14件が提案され、原案どおり可決（同意）されました。

一般質問は6月16日から18日までの3日間に、11名の議員が質問を行いました。

今議会中に市民の皆様から提出された3件の陳情書は、審査の結果2件が不採択、1件が委員会付託となつたほか、議員から提出された5件の意見書は全て可決され、北海道労働局長、北海道地方最低賃金審議会会长、衆・参両院議長、内閣総理大臣及び関係大臣に送付しております。

議決した議案

補正予算

一般会計（第3・4号）

（以上2件 全会一致）

下水道事業会計（第1号）

恵庭下水終末処理場における汚泥濃縮設備等の更新工事について、コロナ禍の影響により、

新型コロナウイルスワクチン接種事業費、感染防止対策協力支援金支給事業費、新型コロナウイルス感染症の影響による生활困窮者世帯への自立支援金の支給などを下表のとおり、合計で

（以上1件 全会一致）

17億7445万6000円の補正

となりました。

科 目（款）	補正額（千円）	内 訳（概 要）
総務費	681,063	新型コロナウイルスワクチン接種事業費
	832,437	飲食店等を対象とした感染防止対策協力支援金支給事業費
	120,400	公共施設等管理保全基金積立金、まちづくり推進基金積立金
	27,000	恵庭市公式アプリ開発事業費
	23,814	新型コロナウイルス感染症の影響による生活困窮者世帯への自立支援金の支給
	4,331	地域女性活躍推進事業費、新型コロナウイルス感染予防対策事業費など
	2,163	西島松地区の一部町名変更に伴う事業費の増額
民生費	28,717	社会福祉事業推進基金積立金、子育て基金積立金、幼稚園等助成事業費
衛生費	1,173	スポーツ振興基金積立金
農林水産業費	46,279	農業振興基金積立金、水田麦・大豆産地生産性向上事業の実施による増額
土木費	2,750	市営住宅管理電算システムの総合行政クラウドサービス利用に伴うデータ移行費用
消防費	1,300	コミュニティ助成事業採択による事業費の増額
教育費	3,029	高等学校等入学準備金基金積立金、青少年・文化振興基金積立金、子どもの読書活動を支える寄附制度による小中学校図書の購入
計	1,774,456	

人事

▼人権擁護委員候補者の推薦の同意について

三 谷 一 行 氏（再任）
田 坂 恭 子 氏（再任）

本年9月30日に任期満了を迎えることに伴い、これらの委嘱手続に3か月ほどの期間を要することから、今議会で提案され推薦に同意したものであります。

任期は3年です。

（以上1件同意 全会一致）

条例

▼惠庭市手数料徴収条例の一部改正について

建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律及び特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正に伴い、所要の改正を行ったものであります。

▼惠庭市税条例の一部改正について

平成30年度、令和2年度及び本年度の税制改正により地方税法の一部を改正する法律の一部改正に伴い、所要の改正を行つたものであります。

▼惠庭市固定資産評価審査委員会条例の一部改正について

地方税法に基づく固定資産の価格に関する不服の審査申出書等の

書面への押印を不要とするため、所要の改正を行つたものです。

▼惠庭市墓地の設置及び管理条例の一部改正について

令和4年度からの惠庭墓園指定管理者更新に際し、墓地の使用許に含めるため、所要の改正を行つたものです。

▼惠庭市地域集会施設条例の一部改正について

黄金南町内会が黄金中央町内会に名称変更したことによる地域集会施設の名称変更及び戸磯農事組合と締結していた戸磯会館の管理委託契約の解除に伴う廃止により、本条例の別表を改正したものであります。

▼惠庭市個人情報保護条例及び惠庭市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について

令和3年5月に行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正に伴い、所要の改正を行つたものであります。

▼惠庭市黄金ふれあいセンター条例及び惠庭市生涯学習施設かしわ条例の一部改正について

令和4年度より惠庭市黄金ふれあいセンター及び惠庭市生涯学習

施設かしわのもりを地方自治法第244条の2に規定する指定管理者による管理を予定していることに伴い、所要の改正を行つたものです。

（以上7件 全会一致）

その他の議案

チジタル接種事業費など、総額6億8982万995円を令和3年度に繰り越したものであります。

▼令和2年度惠庭市一般会計予算の事故繰越しについて

令和2年度繰明許費として予算計上した惠庭小学校長寿命化改良事業費が、避けがたい事故等のため一部年度内に支出が終わらなかつたことから、6103万5564円を令和3年度に繰り越したものであります。

▼町の区域を変更することについて

西島松地区の一部を島松寿町1丁目に編入するものです。

▼市道の認定及び変更について

西島松地区の7路線を市道として新規認定し、さらに従前認定していた2路線を整理し変更したものです。

▼令和2年度惠庭市下水道事業会計予算の繰越しについて

管渠整備事業における分流化事業について、7397万円を令和3年度に繰り越したものであります。

▼令和3年度惠庭市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）（専決処分）

歳入不足に伴い、833万8千円を令和3年度国民健康保険特別会計予算において繰上充用したものであります。

▼令和3年度惠庭小学校（管理棟）改修工事の内建築工事の請負契約の締結について

工事内容 惠庭小学校（管理棟）改修工事の内建築工事の締結に伴い、所要の改正を行つたものであります。

・契約金額 3億1515万円
・契約の相手方 惠庭建設株式会社

（以上3件 全会一致）

請願・陳情

可決5件

▼2021年度北海道最低賃金改正と中小企業に対する支援の充実を求める意見書

正と中小企業に対する支援の充実を求める意見書

▼林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書

学校教育におけるデジタルトランスフォーメーションを適切に進めるための意見書

▼2022年度地方財政の充実・強化を求める意見書

義務教育費国庫負担制度負担率1／2への復元、教育予算拡充に向けた意見書

▼公共施設の使用料の運用改善を求める陳情書

脱炭素、再生エネルギー電力の割合を高める2030年エネル

ギー基本計画の改定についての意見書の提出を求める陳情書

（以上2件 賛成少数）

委員会付託 1件

国民健康保険料（税）のさらなる負担軽減を求める意見書の提出を求める陳情

厚生消防常任委員会に付託され、閉会中の審査となりました。

意見書

▼国民健康保険料（税）のさらなる負担軽減を求める意見書の提出を求める陳情

見書の提出を求める陳情書

▼惠庭市固定資産評価審査委員会条例の一部改正について

令和4年度より惠庭市黄金ふれあいセンター及び惠庭市生涯学習

▼令和2年度惠庭市一般会計予算の繰越しについて

新型コロナウイルスワク

▼公共施設の使用料の運用改善を求める陳情書

脱炭素、再生エネルギー電力の割合を高める2030年エネル

▼2022年度地方財政の充実・強化を求める意見書

義務教育費国庫負担制度負担率1／2への復元、教育予算拡充に向けた意見書

（以上5件 全会一致）

議案等審議結果

※ この表は賛否が分かれた案件のみ掲載しています。

議 決 年 月 日	会派名 議席番号 議員名 議案名等	議決結果	公明党	惠義会		公明党		民主・春風の会	諸派	惠義会		清和会		歩む会		諸派	惠義会		清和会			
				1 野 沢 宏 紀	2 小 橋 薰 彦	3 南 橋 典 彦	4 松 出 島 典 綠			8 瀧 谷 敏 明	9 岩 井 利 海	10 井 洋 徳	11 石 美 徳	12 谷 季	13 長 洋 一		15 柏 惠 子	16 林 大 介	17 川 謙 治	18 鷹 原 茂	19 前 原 茂	20 市 羽 孝
6/28	公共施設の使用料の運用改善を求める陳情書	不採択	議	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×	×
6/28	脱炭素、再生エネルギー電力の割合を高める2030年エネルギー基本計画の改定についての意見書の提出を求める陳情書	不採択	議	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×

凡例：議…議長

○…賛成

×…反対

欠…欠席

除…除斥

退…退席

令和2年度 政務活動費の収支報告

議員の調査研究活動に資する経費として、各会派に対し議員1人当たり年額15万円に所属議員数を乗じた額を政務活動費として交付しています。各会派から支出した領収書等の証拠書類と併せて、収支報告書が議長に提出されましたのでお知らせいたします。

	政務活動費総額	自民党惠義会	自由民主党清和会	公明党議員団	民主・春風の会	市民と歩む会	諸派 (市民希望の会)
交付額	3,150,000	1,050,000	900,000	450,000	300,000	300,000	150,000
支出額	528,926	294,826	34,100	0	100,000	100,000	0
内訳	研究研修費	0	0	0	0	0	0
	調査旅費	0	0	0	0	0	0
	資料作成費	0	0	0	0	0	0
	資料購入費	0	0	0	0	0	0
	広報費	528,926	294,826	34,100	0	100,000	100,000
執行残(返還額)	2,621,074	755,174	865,900	450,000	200,000	200,000	150,000

恵庭市議会が早稲田大学マニフェスト研究所の「議会改革度調査」で道内第8位にランクされました

早稲田大学マニフェスト研究所では、2009年に議会改革調査部会を発足させ、議会改革の取り組み状況や傾向を把握することを目的に2010年以降毎年議会改革度調査を行っています。

この調査は、「情報共有」、「住民参画」、「機能強化」の各分野における取り組みを数値化し合計得点によりランキングを公表することとしており、本市議会は2020年調査で北海道内179市町村中第8位（全国総合では第223位）にランクされたもので、道内市の中では登別市、帯広市に次ぐ第3位となっています。

これまで、様々な議会改革に取り組んできましたが、2019年調査では道内第68位（全国総合では第927位）でした。

ランク上昇の要因は、これまでの取り組みとともに、「恵庭市議会災害時対応マニュアル」の作成やタブレットの導入による事務の効率化とペーパーレス化への取り組みなどが結果に結びついたものと考えておりますが、本市議会より上位にランクされる市町村とのポイント差は依然として大きいもの事実です。

真の議会改革とは議員一人ひとりの意識改革にあることから、様々な議会システムの改革を行うことで議員自らの意識改革に繋げていくことが重要です。

議会改革は今も進行しています。そこに終わりはありません。時代が変わっても、人が変わっても、どこまでも改革の炎を燃やし続けるための改革であることを意識しながら、これからも「議会改革」という永遠のテーマに取り組んで参ります。



(資料提供：早稲田大学マニフェスト研究所)

一般質問

議会中継アクセス
QRコード



定例会初日 (6月10日)

一般質問は議員が市の行財政運営やまちの将来展望について質問し、行政機能をチェックするために行うものです。

第2回定例会の一般質問は11名の議員が、新型コロナウイルスワクチンの接種状況のほか、市の施策に対する評価や成果に関し、さまざまな視点から質問を行いました。

一般質問は5ページ～10ページに要約を掲載しています。詳細は市のホームページや図書館でも閲覧いただけます。

新型コロナウイルスワクチン接種事業について



自民党恵義会 宮利徳議員

問 新型コロナウイルスワクチンの接種は、現在高齢者への接種が進んでいますが、今後の65歳以下の方へのワクチン接種の進め方、方針について伺います。

答 高齢者の次は基礎疾患有する方への接種を予定しています。順次、高齢者のワクチン接種の目途がつき次第、対象者全ての接種券を発送していきます。また、対象年齢の引下げに伴う対象人数の増に対応するため、引き続き恵庭市医師会などと連携して接種回数の確保に努めて参ります。

問 当初のワクチン接種実施計画では、週の接種目標回数はおよそ1700回程度でしたが、集団接種を加えたことによる週の接種回数について伺います。



集団接種の様子 (総合体育館)

問 ワクチンのキャンセル対策として予定しているエッセンシャルワーカーを対象としたキャンセルリスト作成の考え方と検討状況を伺います。

答 エッセンシャルワーカーの対象は通所系の介護サービス従事者、次に高齢者が入所・居住する障がい者施設従事者、次に障がい児通所支援サービス従事者、保育施設従事者を予定しています。現在介護サービス事業者について順次接種しており、引き続き対象者のリストアップを行っているところです。

その他の質問項目

- ・全国都市緑化北海道フェア、救急の現状と課題



自民党恵義会 川 原 光 男 議員

「恵庭駅周辺活性化事業」えにあす周辺の機能拡大について

問 改定された都市計画マスタープランにおけるテーマ別プロジェクトから個別プロジェクトへ落とし込んだ恵庭地区を、将来どのように機能拡大を図る考えか伺います。

答 いざりえ、えにあすに続く取り組みとして、すみれ公園や旧市民活動センターの利活用、ふるさと公園再整備などによる歩きたくなる通りの形成、駅前にふさわしい景観づくりが次のまちづくりのテーマと考えています。

問 恵庭駅西口周辺整備事業完成後の地域振興構想の考え方として、地域団体による主体的活動の展開が必要と原田市長より答弁をいただきましたが、どのように形にする考えか伺います。

答 市は民間機能との複合化でえにあすを整備しました。今後は、エリアマネジメントとして地域団体による主体的な活動のきっかけづくり支援として、有効に使われる公共機能の検討を進めたいと考えています。



旧市民活動センター

問 すみれ公園と旧市民活動センター跡地の一体的活用の検討が恵庭駅前通りの活性化に大変有益だと思います。一体的活用案の地域への投げかけにより一緒に考えようとする機運を盛り上げていただきたいと思いますが、ご所見を伺います。

答 恵庭駅前通りの活性化には、利用者要望の把握と実現性、地元商店街の維持など、商店街や地域と行政の共通認識が必要です。今後すみれ公園や旧市民活動センターの活用による通りの活性策が地元商店街や地域などから出されるような気運の盛り上がりに期待し、解決に向け一緒に考え、動いていただく場が重要と考えます。

新住宅団地造成による住宅供給について

問 住宅団地の造成は、本市の人口増加、移住定住に大きな効果があることから、西島松地区における新たな住宅団地に大変期待しています。そこで、西島松地区の民間住宅開発の状況について伺います。

答 西島松地区の開発事業者による約2・2㌶、約70宅地の開発行為申請が本年4月19日付で許可され、現在造成工事中です。開発行為期間は本年9月30日までとなつており、造成工事等が完了した後、住宅建築に着手する予定と伺っています。

問 コロナ禍においても、恵庭市内の住宅需要は堅調のようですが、市内住宅地、西島松住宅団地への移住相談の状況について伺います。

答 令和2年度の移住相談は、メール、電話が前年度比約2倍の118件、オンライン相談は18組という状況です。また、移住先として西島松住宅団地を購入候補地に挙げる方も複数いる状況です。西島松住宅団地は4月下旬より宅地販売を開始して



自民党恵義会 南 出 典 彦 議員

問 市内の住宅需要が堅調な要因は何か伺います。

答 約1年で完売した「ふれる恵み野」や西島松住宅地区は、いずれも駅から約1km以内で生活利便施設が揃うなど、利便性が高く札幌市などと比較して宅地規模にゆとりがあり、土地価格も抑えられていることが住宅購入層にとっての魅力となり、住宅需要が堅調な要因の1つになつていると考えています。



西島松地区民間住宅開発の様子
(写真提供:株玉川組)

おり、すでに十数件の契約に向けた手続きが進行中と伺っています。

「他の質問項目」

・ 新型コロナウイルス感染症対策関連、交通信号機の移設ほか

その他の質問項目

・ 業務系企業誘致の推進、ITを導入したシティセールスの推進など地域活性化施策

答

本市の制度は人件費相当額の一部補助としており、現在の基準は平成27年度に見直したもので、当時の

答

惠庭市の補助制度では、加配保育士等の上限基準が5人となつており、10人でも同額の補助とのことでですが、ニーズが高まっている中で上限を設けていることをどのように考

その他の質問項目

・コロナ禍における経済対策、コロナワクチン、多子世帯の給食費補助

自由民主党清和会 長 谷 文 子 議員



特定教育・保育施設等の障がい児の受け入れについて

「子育て支援」を市政運営の重要な柱とする本市では、障がい児教育の一層の充実が期待されますが、現状認識と課題、今後の対策について伺います。

答

支援が必要な子どもたちが希望どおり入所できるよう、補助制度を設け受け入れ体制を整備していますが、現状では一定数以上の受け入れが、現状では一定数以上の受け入れができない幼稚園等があると認識しています。障がい児の受け入れには保育士等の加配が必要なため、必要な数の判断などが人材確保とともに課題と捉えています。今後は、補助制度の見直しを検討して参ります。



障がい児を受け入れる施設
(惠庭幼稚園)

その他の質問項目

答

各学校では、必要情報の保護者周知やPTAの研修に取り入れるなど、今後学校と保護者間で情報共有を図るよう機会を捉えて周知して参

その他の質問項目

・児童生徒の学習の機会の確保と感染予防の両立

自由民主党清和会 石井美季 議員

男女共同参画の確かな実現へ向けての礎について

コロナ禍で浮彫になつた女性の貧困問題などを考える際、SDGsの目標5 ジェンダー平等の実現に目を向けざるを得ません。現状の教育から、さらに踏み込んだ教育が必要と考えますが、ご所見を伺います。

答

各小中学校では、授業の中で性別に関係なく人間関係を築くことの大切さなどを気づかせるよう指導しておりますが、ジェンダー平等の実現は世界から見て遅れているため、児童生徒の発達段階に応じ男女平等、相互理解や協力、女性の社会参加等の教育を各学校で進めて参ります。

答

子どもたちへのジェンダー教育が進む中、大人への対応も必要です。子どもがいる家族の意識も大変重要と考えますが、保護者への啓発をどのように進める考え方を伺います。



空中歩廊で掲示した啓発資料



答

支援が必要な子どもたちが希望

どおり入所できるよう、補助制度を設け受け入れ体制を整備していますが、現状では一定数以上の受け入れができない幼稚園等があると認識しています。障がい児の受け入れには保育士等の加配が必要なため、必要な数の判断などが人材確保とともに課題と捉えています。今後は、補助制度の見直しを検討して参ります。

答

現状や実態把握、検証を進めるとともに、ニーズの高まり等も勘案して、私立幼稚園振興協議会などの意見を聞きながら、可能な限り早急に検討を進めたいと考えております。

答

市は今年3月に、男女共同参画の啓発資材を作成し、いざりえの空中歩廊で掲示しました。広く市民の意識を高めるために、これらを目にすると回数や場所を増やす必要があると思いますが、ご所見を伺います。

答

これまで特定の啓発期間のみ空中歩廊で掲示していましたが、幅広く市民に啓発することで男女平等意識の醸成や浸透を図るため、年間を通じて公共施設や学校で掲示するなど、幅広い啓発に向けて女性団体と協議しながら進めて参ります。

答

現状認識と課題、今後の対策について伺います。

見直しから一定の年度が経過し、ニーズも高まっていますので、見直しの時期ではないのかなど思い

ます。見直しを考えているか、考

えている場合はその時期を伺いま

す。

答

現状認識と課題、今後の対策について伺います。</p



自由民主党清和会 早坂貴敏議員

環境に配慮した今後のまちづくりについて

問 恵み野地区の今後の景観の在り方は、様々な課題を残していると認識していますが、景観に配慮した今後のまちづくりの課題をどのように分析しているか伺います。

答 恵み野駅通りは、建物の壁面が後退し歩道と一体の街並みや特色ある花壇づくりなど、地域密着型商店街を形成していますが、壁面後退は恵み野開発当初の土地販売事業者と各店舗との協定に基づくもので、将来に亘る継続性に課題があると考

問 根本的課題解決はされていないと思います。都市計画マスタートップラン改定を踏まえ、地域の方々とともに将来を描くため議論共有の場が必要だと思いますが、ご所見を伺います。

答 商店街、地域住民、専門家など様々な視点で検討する場の設置が重要で、検討内容は多岐に亘ると想定しますので、市も各部局連携して全局横断的に進めたいと考えています。

答 恵み野は、これまで活発な事業を展開し、地域は花であふれるなど、全国でも特筆すべき商店街の1つだと思います。様々な課題がある中で生き抜くためには、エリアマネジメントなどを活用しながら地域自らが将来を考えることが重要ですので、地域の取り組みに対し行政も支援し参加していただきたいと



恵み野駅通り

問 恵み野駅通り、東口商店街の活性化に向け、時代に応じた将来像など地域の方々との協議が重要です。歴史的にも花のまち形成に大きな役割りを担つており、来年に控える都市緑化フェアにおける連携も期待されますが、まちづくりの今後の進め方についてご所見を伺います。

戸磯跨線橋架替工事に伴う安全対策について

問 戸磯跨線橋架替工事が6月1日より実施され、4年間にわたる車道の通行止めと仮設歩道橋の利用が始まりましたが、子どもたちの安全対策の取り組みを伺います。

答 和光小学校児童の通学路変更に伴う安全対策として、北海道開発局立会いのもと仮設歩道橋の事前点検、児童への通学練習として仮設歩道橋までの通学路の確認及び仮設歩道橋の渡り方の安全指導を行い、6月1日から3日間はスクールガードリーダーや教職員、交通安全指導員を増員して安全指導に当たったところです。

問 交通安全指導員の配置について、仮設歩道橋の指導員が1名というのは不十分だと思いますが、指導員を増やす検討はできなか伺います。

答 交通安全指導員は、小学校と調整を行い指定した場所に配置していくが、児童の上下校時の歩道橋の利用状況や学校の意見を踏まえ、検



公明党議員団 生本富士代議員

戸磯跨線橋架替工事に伴う安全対策について

問 戸磯跨線橋架替工事が6月1日より実施され、4年間にわたる車道の通行止めと仮設歩道橋の利用が始まりましたが、子どもたちの安全対策の取り組みを伺います。

答 戸磯跨線橋架替工事に伴う安全対策について、仮設歩道橋とその周辺は暗い場所が多く、不審者の出没が心配です。今後の対応と防犯カメラを設置する予定の有無について伺います。

答 恵庭市防犯協会連合会と仮設歩道周辺の現地調査を行い、黄金町側の仮設歩道が夜間暗いことを確認しましたので、今後防犯灯の設置について関係団体と協議し、安全対策を検討したいと考えております。防犯カメラは、地域からの要望があれば、検討したいと考えております。



和光小児童の通学の様子

討したいと考えております。

その他の質問項目

・学童クラブと一時保育、えにわんチケットの成果と課題

その他の質問項目

・学校での手洗い場の感染症対策、子ども医療費助成制度の拡充、コロナに係る市独自の経済支援対策

問 島松学童クラブは、他の学童に比べると子どもがのびのびという空きスペースが少ないと感じています。もつとのびのびとした環境で過ごすことが大事だと思いますが、どのような考え方か伺います。



ランドセル来館の様子

その他の質問項目 —

- ・新型コロナウイルス感染症の相談体制、ヤングケアラーの状況

答 現在2か所目の学童クラブについて、場所や支援員の確保等検討していますが、物件が見つからない現

どもひろばのランドセル来館の対応をしていることは、大変喜ばれていますが、ランドセル来館はどのように対応しているか伺います。

答 ランドセル来館事業は、学童クラブに入会申請しても定員を超えているため待機状況の児童を対象に、自由に来館して遊びを行う子どもひろばを活用し、休日や放課後学校から直接来館できる登録制事業として行っています。このため、年度内に当該小学校区の学童クラブの定員に空きが出た場合は、学童クラブに移つていたたくよう対応しております。

学童クラブの現状と課題について



公明党議員団 松島 緑議員

状です。待機児童の現状や手狭の問題から、引き続き2か所目設置に向け対応して参ります。

問 学童クラブの利用時間は現在6時30分までだと思います。江別市など時間延長している自治体もある中で、今後恵庭市として時間の延長を検討するのか伺います。

答 支援員の配置方法など大きな課題がある現状です。時間延長は引き続き検討していく考えですが、ファミリーサポートセンター事業など、今できる方策をまずは提示して進めています。

問 本年11月をもって原田市長3期目の任期が満了します。在任中の成果と課題に關しご所見を伺います。

3期12年にわたる市長の在任期間の総括について



民主・春風の会 澄谷 敏明議員

残った課題など残された期間の中でどのように進めていく考えかご所見を伺います。

答 新型コロナウイルス感染症の克服が何よりも重要であり、ワクチン接種などコロナ対策に全力を尽くして参りたいと考えています。また、コロナ禍で課題が浮き彫りになつた行政のデジタル化などについては、体制整備等を検討しながら、市民の皆様の利便性向上に向け行政改革を進める中で、課題の解決が図られるよう任期中取り組んで参りたいと考えています。

問 多選に関するご所見を伺います。

答 任期の長短にかかわらず行政の執行者として常に初心を忘れることがなく、謙虚に業務を遂行することが何よりも大切であると考えており、残された任期を喫緊の課題である市民へのワクチン接種などコロナ対策などに全力を尽くしたいと考えています。



今年度策定した
「第5期恵庭市総合計画後期基本計画」

その他の質問項目 —

- ・行政の生産性向上・デジタル化に向けた本市の状況、新型コロナワイルスワクチン接種ほか



市民と歩む会 柏野大介議員

二酸化炭素排出ゼロに向けた取り組みについて

惠庭市も、2050年二酸化炭素の排出実質ゼロの宣言とともに、今後の環境基本計画策定において、さらに踏み込んだ目標を掲げるべきだと思いますが、ご所見を伺います。

昨今の情勢を踏まえた国の方針で、2050年にカーボンニュートラルを目指し、各部門の脱炭素化を進めるとしているため、次期計画の目標設定においての方針との整合性を図ることとし、目標数値や二酸化炭素の排出実質ゼロ宣言を計画策定の中で検討して参ります。

もう一つの方策として、エネルギー消費を減らすことも考えられますが、自立分散型エネルギーシステム確立のためのエネルギー削減の取り組みについて伺います。

二酸化炭素排出削減に向けて、職員の省エネ活動として不要な電気を消すこと、照明器具のLED化、エネルギー使用量の少ない設備への更新、電力に關し二酸化炭素排出係数の低い新電力への切替えなどを行つてきたところです。



第2次惠庭市環境基本計画及び
惠庭市地球温暖化対策実行計画

えています。



市民と歩む会 新岡知恵議員

ヤングケアラーについて

少子高齢化などの増加により、18歳未満の子どもが祖父母や両親の介護や家事を余儀なくされるケースが増え、様々な困難を抱えている現状です。本市におけるヤングケアラーの実態を伺います。

介護、障がい、教育、子ども等の各種相談の場面で、児童生徒等における実態を個別に把握しており、当該児童生徒の介護等の負担軽減に向け、関係機関が連携して各種福祉サービス等につなげています。

家族のケアを担う子どもは年長になるほど負担が大きいと予想され、高校生の実態把握も必要だと思いますが、高校との連携について伺います。

実態把握することが支援の始まりと考え、各関係機関、学校、警察、児童相談所、民生児童委員などの関係機関から情報を集約し、どのようにヤングケアラーをキャッチするかが課題となっています。今後、国から示されるモデル事業のマニュアルなどを参考にしながら、対応を検討していきたいと考えています。



ヤングケアラーの啓発資料

一方、需給バランスを図るためのデマンドコントロールに他の電源との調整が必要なこと、発電コスト等の採算性、運営設置主体等の課題があり、導入には様々な研究が必要と考

その他の質問項目

・学童クラブの質の向上に向けた評

改改善

その他の質問項目

・コロナ禍における教育活動、公立夜間中学

委員会紹介

総務文教常任委員会

- この委員会は、総務部、企画振興部、教育委員会などの所管事務について審査する委員会で、武藤光一委員長、宮利徳副委員長、野沢宏紀委員、柏野大介委員、鷹羽茂委員、市川慎二委員、伊藤雅暢委員の7名で構成されています。
6月21日の委員会では、委員会所管に係る執行部の「組織図」、「事務分掌及び組織」、「現況と今後の展開」の説明のほか、所管事務調査10件を審査しました。



総務文教常任委員会（6月21日）

経済建設常任委員会

- この委員会は、経済部、建設部、水道部などの所管事務について審査する委員会で、前田孝雄委員長、濵谷敏明副委員長、生本富士代委員、川股洋一委員、長谷文子委員、林謙治委員、川原光男委員の7名で構成されています。
6月23日の委員会では、委員会所管に係る執行部の「組織図」、「事務分掌及び組織」、「現況と今後の展開」の説明のほか、所管事務調査18件を審査しました。



経済建設常任委員会（6月23日）

議会運営委員会（議会報編集委員会）

- この委員会は、議会の会期、議事日程及び議事進行や議会報の編集などを協議する委員会で、川原光男委員長、生本富士代副委員長、濵谷敏明委員、川股洋一委員、新岡知恵委員、前田孝雄委員の6名で構成されています。
6月9日、17日、25日の委員会では、第2回定例会の会期、日程、議事進行や意見案5件の協議を、7月19日は議会報の編集について協議しました。

厚生消防常任委員会

- この委員会は、生活環境部、保健福祉部、子ども未来部、消防本部などの所管事務について審査する委員会で、新岡知恵委員長、南出典彦副委員長、小橋薫委員、松島緑委員、岩井利海委員、石井美季委員、早坂貴敏委員の7名で構成されています。
6月22日の委員会では、付託案件2件、委員会所管に係る執行部の「組織図」、「事務分掌及び組織」、「現況と今後の展開」の説明のほか、所管事務調査16件を審査しました。



厚生消防常任委員会（6月22日）

基地特別委員会

- この委員会は、国の基地交付金、調整交付金、演習場の防災関係や自衛隊との連携協力を協議する特別委員会で、川股洋一委員長、林謙治副委員長、南出典彦委員、生本富士代委員、濵谷敏明委員、岩井利海委員、早坂貴敏委員の7名で構成されています。
6月24日の委員会では、令和3年度要望、基地交付金、調整交付金、砲撃音に対する住宅防音工事について説明を受けた後、質疑を行いました。

議会日誌

4月

- 26 ●※女性・青年部会
- 30 ●議会災害等対策会議

5月

- 7 ●会派交渉会
- 10 ●総務文教常任委員会（閉会中審査）
- 10~14 ●会派交渉会
- 13 ●議会災害等対策会議
- 17 ●会派交渉会
- 20 ●議会災害等対策会議
- 21 ●議会運営委員会、第3回臨時会（議案審議）
●総務文教・厚生消防・経済建設常任委員会、議会運営委員会、基地・補正予算審査特別委員会（各委員会の正副委員長互選）
- 24 ●会派交渉会
- 27 ●議会災害等対策会議

6月

- 3 ●議会災害等対策会議
- 9 ●議会運営委員会
- 10 ●第2回定例会初日（行政報告、議案審議）
●議会災害等対策会議
●議員会、森林・林業・林産業活性化推進恵庭市議員連盟、恵庭市議会スポーツ振興議員連盟、恵庭市議会防衛議員連盟臨時総会

- 16~18 ●一般質問
- 16 ●常任委員長会議
- 17 ●議会災害等対策会議、議会運営委員会
- 21 ●総務文教常任委員会
- 22 ●厚生消防常任委員会
- 23 ●経済建設常任委員会
- 24 ●基地特別委員会、議会災害等対策会議
- 25 ●議会運営委員会
- 28 ●第2回定例会最終日（審査報告・議案審議）
●議員会、森林・林業・林産業活性化推進恵庭市議員連盟、恵庭市議会スポーツ振興議員連盟、恵庭市議会防衛議員連盟臨時総会

7月

- 1 ●全国市議会議長会基地協議会第100回理事会
- 2 ●議会災害等対策会議
- 2 ●全国市議会議長会基地協議会概算要求前要望活動
- 6 ●会派交渉会
- 7、12、14 ●恵庭市要望活動（北海道開発局・北海道ほか）
- 8 ●議会災害等対策会議
- 13 ●※女性・青年部会
- 15 ●議会災害等対策会議
- 19 ●議会運営委員会

※は議会改革推進協議会の専門部会

として、保存して、安心。

令和3年第3回定例会日程

月 日	主な議会日程	場 所
9月15日(水)	定例会招集日（初日）	本会議場
9月21日(火)～ 9月27日(月)	一般質問	本会議場
9月29日(水)～ 9月30日(木)	決算審査特別委員会 (個別質疑)	市民会館 中ホール
10月 5日(火)	総務文教常任委員会	委員会室
10月 6日(水)	厚生消防常任委員会	委員会室
10月 7日(木)	経済建設常任委員会	委員会室
10月 8日(金)	特別委員会	委員会室
10月11日(月)～ 10月13日(水)	決算審査特別委員会 (代表質疑)	本会議場
10月15日(金)	定例会最終日（議案審議）	本会議場

上記の日程は8月1日現在の予定です。一部変更になることがありますので議会事務局（TEL 33-3131 内線3211・3212）へご確認ください。

5月に募集した議会モニターは、12名の方々にご応募いただきました。

今後アンケート等の集計が完了次第、寄せられたご意見等をホームページで市民の皆様にお知らせして参ります。

※議会モニターを随時募集しています。応募方法等については、議会事務局までお問い合わせください。

恵庭市議会事務局 TEL 0123-33-3131
内線3211・3212 FAX 0123-34-9745
Mail : gikaijimukyoku01@city.eniwa.hokkaido.jp



6月18日の一般質問を5名のモニターの方が傍聴されました。

市議会後期2年の議会役員の改選が行われ、議長を始め議会広報誌を担当する議会運営委員会委員も、新しく交代となりました。前期の広報誌委員に引き続き、心機一転、市民の皆様が注目されている市政執行状況などの情報や議会議論をしっかりとわかりやすくお伝え出来ますよう努めますので、よろしくお願い致します。

さて、この度の議会質問では、圧倒的にコロナワクチン接種について、コールセンターの受付状況やネット申込みの状況確認、飲食店を含む関連事業者への経済対策等緊急事態措置による支援金の対応など、数多くの議員から見方を変えての質問がありました。

また、国會議論やマスクコミなどで話題となっていますヤングケアラーについて本市の対応状況の把握、要望の多い学童クラブの待機児童によるランドセル来館からの増設の必要性を訴える質問も各議員からの目立つ質問でした。

市民の要望や世の世相を的確に捉えた恵庭市議会の議会議論であつたように感じました。

市議会だより編集委員会
(川原 光男)



編
集
後
記